借入申込書作成ツール
（賃貸住宅融資）

アプリケーション操作マニュアル

バージョン 1.4

住宅金融支援機構
Japan Housing Finance Agency

CONTENTS

1 ご利用の注意点

1. 動作環境 2ページ

2. 利用許諾 3ページ

2 ご利用方法

1. 基本的な利用方法 5～9ページ

   1. 本アプリケーションについて

   2. 本アプリケーションでできること

   3. ご利用の流れ

2. 目的別の利用方法 10～22ページ

   1. アプリケーションの利用開始

   2. 借入申込書の作成

   3. 便利機能

   4. その他機能

3 よくあるご質問

23ページ

4 お問い合わせ先

24ページ

1. ご利用の注意点

1. 動作環境

2. 利用許諾

1. 動作環境

次の条件を満たすパソコンで、本アプリケーションをご利用することができます。

対応OS （令和7年7月1日時点）	・Windows10 および 11 全エディション ※64ビットオペレーションシステムのみ対応しています。32ビットオペレーションシステムには対応しておりません。 （令和7年10月以降はWindows10は動作保証対象外となります。）
その他対応環境	・本アプリケーションのご利用には、インターネットの接続が必須となります。

2. 利用許諾

独立行政法人住宅金融支援機構は、以下の条件で本アプリケーションの利用を許諾します。

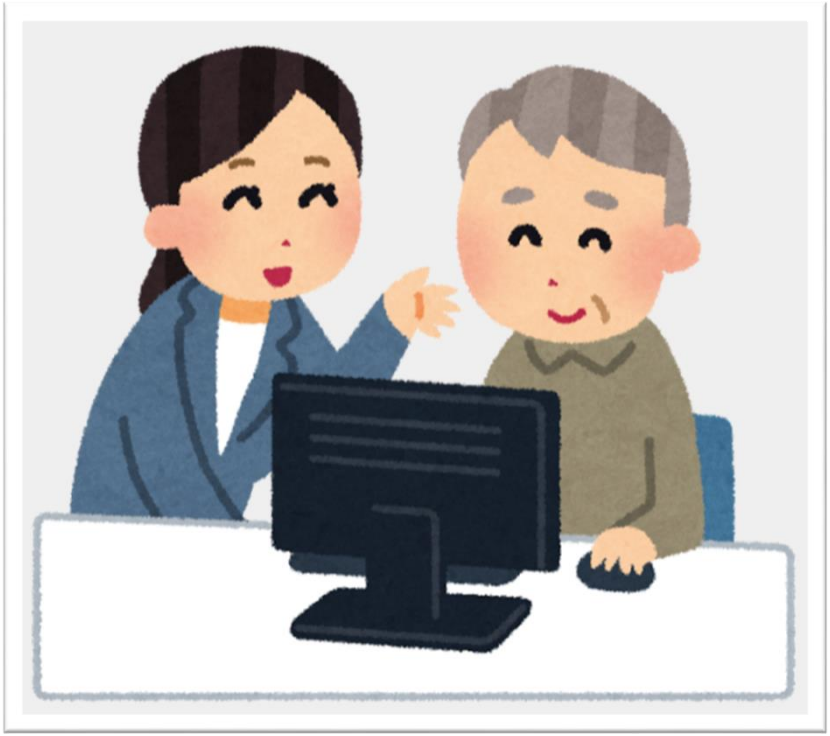
（契約の成立）
第一条　お客さまが、本アプリケーションの全部又は一部をコンピュータにインストールしたとき又は利用したとき、本契約に同意したものとみなされ、本契約は成立し効力を生ずるものとします。

（権利）
第二条　本アプリケーションに関する著作権等の知的財産は、住宅金融支援機構に帰属するものとします。

（禁止事項）
第三条
1. 有償あるいは無償を問わず、本アプリケーションおよび複製したものを第三者に譲渡、あるいは使用させることはできません。
2. 本アプリケーションの解析、変更および改造を行うことはできません。

（保証範囲）
第四条　本アプリケーションは無償提供のため、お客の使用目的への適合性および法律上の瑕疵担保責任を含め一切の保証を行いません。

（契約の終了）
第五条
1. お客さまは、本アプリケーションをパソコンのハードディスク等の記憶装置及びメモリーからすべて消去することにより、本契約を終了させることができます。
2. お客さまが、本契約のいずれかの状況に違反したとき、機構はご利用者さまに対し何らかの通知、催促を行うことなく本契約を直ちに終了させることができます。



2. ご利用方法

1. 基本的な利用方法

2. 目的別の利用方法

1. 基本的な利用方法

1. 本アプリケーションについて

本アプリケーションは、当機構に提出していただく以下の融資種別の借入申込書を作成することができるアプリケーションです。申込内容を入力することで、借入申込書を作成し、PDF形式で出力することができます。

対応融資種別	○ 子育て世帯向け省エネ賃貸住宅建設融資（省エネ賃貸） ○ まちづくり融資（長期建設資金） ○ サービス付き高齢者向け賃貸住宅建設融資（建設資金） ○ 災害復興住宅融資（賃貸）（建設および補修）
主な機能	○ 借入申込書の作成 ○ 借入申込書の一時保存 ○ 借入申込書のPDFファイル出力 ○ 複数の借入申込書保存

1. 本アプリケーションについて（つづき）

PDFで出力される書式

分類		PDFファイル
賃貸住宅融資	・子育て世帯向け省エネ賃貸住宅建設融資（省エネ賃貸） ・ まちづくり融資（長期建設資金） ・ サービス付き高齢者向け賃貸住宅建設融資	（日付）_CJP001_賃貸住宅等建設資金借入申込書.pdf （日付）_CJP002_借入申込内容に関する確認書.pdf （日付）_CJP003_地主の承諾書.pdf （日付）_CJP004_二次元コード.pdf
	・災害復興住宅融資（賃貸） 建設	（日付）_CSP001_災害復興住宅融資借入申込書[建設用].pdf （日付）_CSP003_災害復興住宅融資（賃貸住宅）借入申込書付表.pdf （日付）_CSP004_災害用_借入申込内容に関する確認書.pdf （日付）_CSP005_災害用_地主の承諾書.pdf
	・災害復興住宅融資（賃貸） 補修	（日付）_CSP002_災害復興住宅融資借入申込書[補修用].pdf （日付）_CSP003_災害復興住宅融資（賃貸住宅）借入申込書付表.pdf （日付）_CSP004_災害用_借入申込内容に関する確認書.pdf （日付）_CSP005_災害用_地主の承諾書.pdf

・ファイル名先頭の（日付）部分は、出力した西暦年月日時分秒が表示されます。
　例：20201225130321が設定されます。
・「地主の承諾書」については、「提供する担保の種類」に「土地」を選択した担保提供者の人数分が、同一ファイル内に出力されます。
・「二次元コード」については、登録エラーが存在しない状態でPDFダウンロードしたときのみ出力されます。

2. 本アプリケーションでできること

借入申込書の作成

借入申込書を作成できます。
また、入力に係るチェック処理も行われます。

借入申込書の一時保存

作成途中の借入申込書について、一時保存することができます。

借入申込書のPDF出力

PDF形式で借入申込書を出力することができます。

2. 本アプリケーションでできること(つづき)

借入申込書の一覧表示

一時保存中または登録済みの借入申込書は、案件一覧画面から確認できます。当該借入申込書を選択することで、修正や削除が可能です。

借入申込書の修正

一時保存を行った借入申込書について、一覧から再度入力できます。

借入申込書のPDF出力

案件一覧画面からもPDF形式の借入申込書を出力することができます。

1. 基本的な利用方法

3. ご利用の流れ

	概要	掲載頁	説明
アプリケーションの利用開始	インストール	10	パソコンにアプリケーションをインストールします。
	アプリケーションの起動	12	アプリケーションの起動を行います。
借入申込書の作成	借入申込書の入力	13	借入申込書の入力を行います。
	借入申込書の一時保存	15	入力中の借入申込書の一時保存及び入力の再開を行います。
	借入申込書の登録	16	借入申込書の登録(最終保存)を行います。
	借入申込書のPDF出力	17	登録完了した借入申込書のPDF出力を行います。
便利機能	入力サポート機能	18	借入申込書の入力時、登録時の様々なサポート機能です。
	借入申込書表示機能	19	一時保存、登録済の借入申込書の一覧表示機能です。
その他機能	バージョンアップ	20	アプリケーションをバージョンアップします。
	アンインストール	21	パソコンからアプリケーションをアンインストールします。

2. 目的別の利用方法

1.アプリケーションの利用開始　～インストール～

機構ホームページからリンクしているオンラインストレージから、最新バージョンをダウンロードします。

機構ホームページ　https://www.jhf.go.jp/tool/application.html#SUB2

機構ホームページへアクセスし、各融資種別の申込時提出書類のページから借入申込書作成ツールのダウンロード案内ページへ移動します。

オンラインストレージへアクセスし、最新バージョンをクリックします。パソコンの任意の場所へダウンロードします。

ダウンロードするファイルについて

ファイル名の末尾に（最新）がついているファイルが最新バージョンです。

例：
〇〇〇_1.0.1(旧).zip
〇〇〇_1.1.2(最新).zip

上記のような場合、〇〇〇_1.1.2.zipをダウンロードしてください。
古いバージョンの場合、申込を受付できない場合があります。

バージョンアップ時のデータの引継ぎについて

バージョンアップの場合、「借入申込書作成ツール_インストール.bat」を実行してください。「Setup.exe」を実行した場合、従前のデータが引き継がれませんので、ご注意ください。
また、上記「借入申込書作成ツール_インストール.bat」ファイルの処理の途中で、batファイルを起動すると表示される黒い画面を閉じてしまった（右上の×ボタンを押下）場合もデータが引き継がれませんので、ご注意ください。

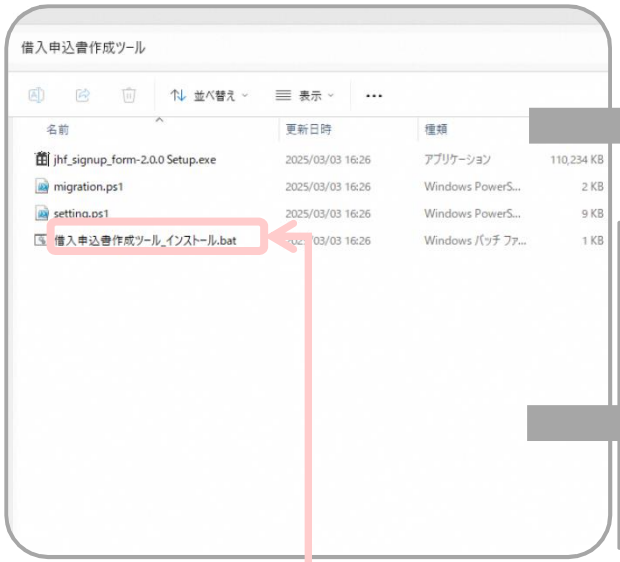
ご利用のバージョンがver1.8.0以降（2024年10月以降）の場合、アプリケーションに保存済みのデータは、バージョンアップ後に自動で引き継がれます。

※ご利用のバージョンがver1.7.0以前（2024年9月以前）の場合、最新のバージョンへはデータが引き継がれません。
そのため、一度ver1.8.0へバージョンアップしていただき、その後、ver1.8.0から最新バージョンへバージョンアップしてください。

2. 目的別の利用方法

1. アプリケーションの利用開始　～インストール～（つづき）

パソコンの任意の場所にダウンロードしたZIPファイルを解凍します。 フォルダ内の「借入申込書作成ツール インストール.bat」を実行することで、アプリケーションがインストールされます。



インストールコマンドファイルを実行すると、アプリケーションのインストールが開始されます。

デスクトップ上にアプリケーションのアイコンが配置されます。
また、インストールが完了すると、アプリケーションが自動で起動します。

インストール中にエラーが発生した場合

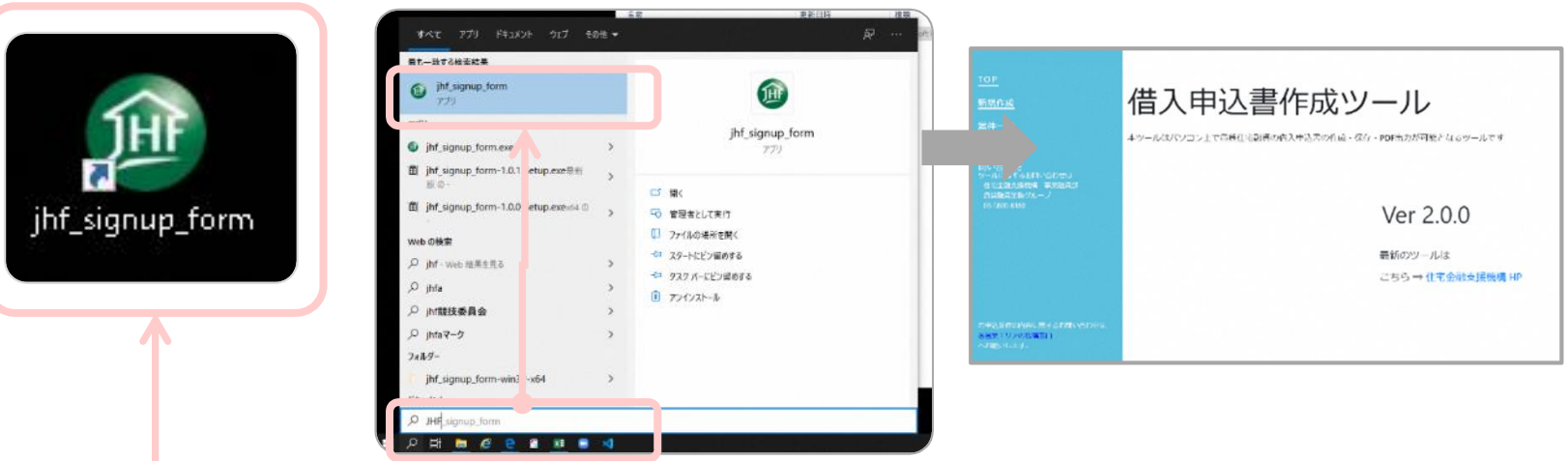
22ページの「よくある質問」をご参照ください。

それでも解決できない場合は、24ページの「お問い合わせ先」までご連絡ください。

2. 目的別の利用方法

1. アプリケーションの利用開始　～アプリケーションの起動～

アプリケーションは、デスクトップのショートカットまたはツールバーの検索結果をクリックすることで起動します。



デスクトップ上のショートカットから起動します。

ツールバーの「ここに入力して検索」を押下し、「jhf_signup_form」と入力し検索結果のアプリケーションをクリックしても起動します。

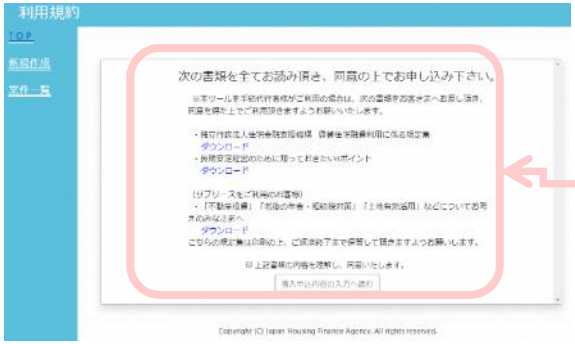
2. 借入申込書の作成　～借入申込書の入力～ 「お申込みの融資種別を選択」

トップページから「新規作成」を選択します。

新規作成を選択すると、最新バージョンを確認するメッセージが表示されます。表示されるWebページで、最新バージョンを確認し、最新バージョンではない場合にはバージョンアップを行ってください。詳細については、21ページをご参照ください。

画面のガイドに従い融資種別を選択します。

申し込む融資種別を選択してください。対象の融資種別が分からない場合は、アイコンから各融資種別の説明をご確認ください。



規約等の重要事項をご確認ください。

融資種別ごとに規約の同意画面が表示されます。必ず内容をご確認いただき、「同意します」にチェックした後、「入力に進む」ボタンを押下してください。

規約をお守りいただけない場合、お申込を受け付けることができません。

2. 借入申込書の作成　～借入申込書の入力～「お申込みする内容の入力」

❶ 案件名を入力します。

入力した内容が、案件一覧画面で案件名として表示されます。

❷ 申込内容を入力します。

申込内容を、入力項目へ入力します。

入力項目に不明点がある場合…

各項目のアイコンをクリックすると、入力ガイドが別ウィンドウで表示されますので、ご参照ください。

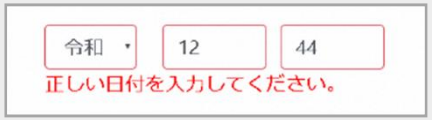
❸ 次の入力ステップに進む

必要な入力が完了したら、画面下部の「次ステップへ」ボタンをクリックしてください。

なお、画面上部のステップバーからも他のステップに移動することができます。

入力エラー

次のステップに進む際に、入力項目にエラーがあると以下のようなメッセージが表示されます。エラーが表示されている項目を確認し、入力内容を修正してください。



2. 借入申込書の作成　～借入申込書の一時保存～

入力途中で、一時保存することができます。案件一覧画面にて、一時保存した案件を選択することで、入力を再開できます。

❶「一時保存」ボタンをクリックします。

「一時保存」ボタンをクリックすることで、入力途中の情報が保存できます。

- 入力エラーがあると、一時保存できない場合があります。画面のメッセージに従い、修正してから一時保存してください。
- 「一時保存」ボタンをクリックせずに、「TOP」、「新規作成」、「案件一覧」をクリックすると入力した情報は保存されませんのでご注意ください。
- 【必須】項目の入力漏れがあった場合、一時保存は可能ですが登録時にエラーが表示されます。

❷ 入力を再開する場合、「案件一覧」をクリックします。

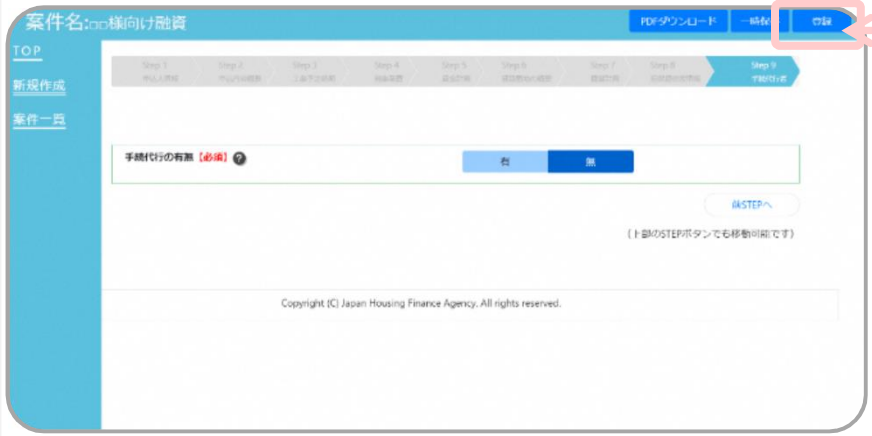
「案件一覧」を選択することで、案件一覧画面に遷移します。

❸ 対象案件の「修正」ボタンをクリックします。

入力を再開する案件の「修正」ボタンをクリックすることで、申込内容の入力を再開できます。

2. 借入申込書の作成　～借入申込書の登録～

入力した内容に誤りがないかを、エラーチェック機能により確認することができます。

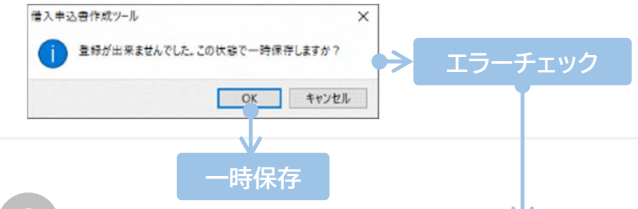


❶「登録」ボタンをクリックします。

「登録」ボタンをクリックすることで、入力内容のチェックが行われます。入力内容に問題がない場合は、登録が行われます。

❷ 登録エラーが発生したら…

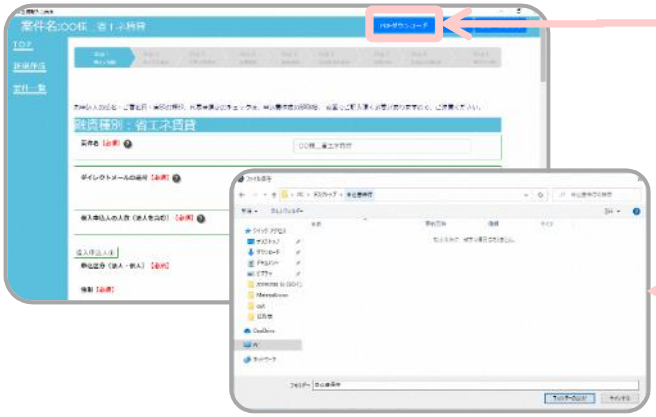
入力内容に不備があった場合、「登録が出来ませんでした」のポップアップメッセージが出力されます。
一時保存する場合は「OK」ボタンをクリックしてください。入力内容の不備については、画面上部のエラーメッセージと当該項目を確認してください。



入力項目にエラーがあると以下のようなメッセージが表示されます。エラーが表示されている項目を確認し、入力内容を修正してください。

2. 借入申込書の作成　～借入申込書のPDF出力～

「PDFダウンロード」ボタンからPDFを出力することができます。



❶「PDFダウンロード」ボタンをクリックします。

❷ 保存先を選択します。

保存先を選択するダイアログが表示されますので、任意のフォルダを指定してください。指定したフォルダにPDFファイルが出力されます。

! 出力されるPDFの種類や名称は、6ページを参照してください。

! エラーメッセージが出力された借入申込書は、受け付けることができません。お申込の際は、すべてのエラーを解消した借入申込書をご使用ください。

☆重要☆

PDFを印刷する際には、印刷設定をご確認ください。

印刷するサイズは、「A4」を指定してください。
また、Adobe Acrobat ReaderからPDFファイルを開き、必ずページサイズ処理の「実際のサイズ」を選択してください。

PDFを印刷後、以下の項目を直筆でご記入ください。
・署名日　・氏名（法人名称）・代表者選定

（融資種別が省エネ賃貸、まちづくり融資、サービス付き高齢者向け賃貸住宅融資の場合、該当する箇所は太枠になっています。）

法人のご署名についての注意事項
氏名名称の「氏」の欄に法人名を、「名」の欄に法人の代表者名（役職名を含みます。）を記入してください。

氏名名称	カナ		ジュウタクタロウカブシキガイシャ		ダイヒョウトリシマリヤク　ジュウタクタロウ
	漢字	氏	住宅太郎株式会社	名	代表取締役　住宅太郎

ご記入いただいた借入申込関係書類と併せて、出力された二次元コードについても印刷後、機構支店までご提出ください。
（融資種別が省エネ賃貸、まちづくり融資、サービス付き高齢者向け賃貸住宅融資の場合に限る。）

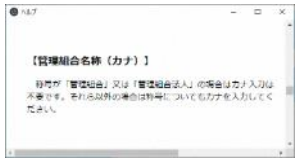
不鮮明等の理由で、機構で二次元コードの読取が行えなかった場合、再送をお願いする可能性もございます。

3. 便利機能　～入力サポート機能～

申込書の入力を補助する機能についてご紹介します。

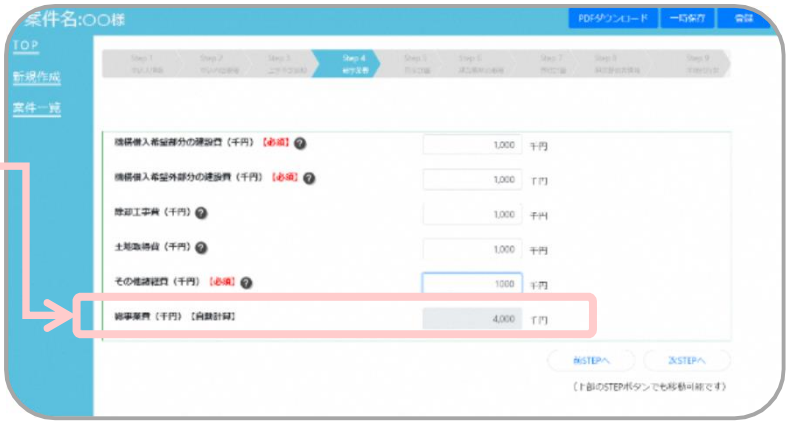
● ヘルプ機能

？アイコンをクリックすることで、別ウィンドウで入力項目に関する説明が表示されます。



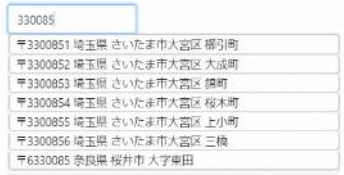
● 自動計算機能

「自動計算」と表記のある項目は、必要項目を入力することで自動計算が行われます。



● 自動入力機能

郵便番号を入力することで、候補の住所が表示されます。選択すると住所が自動入力されます。

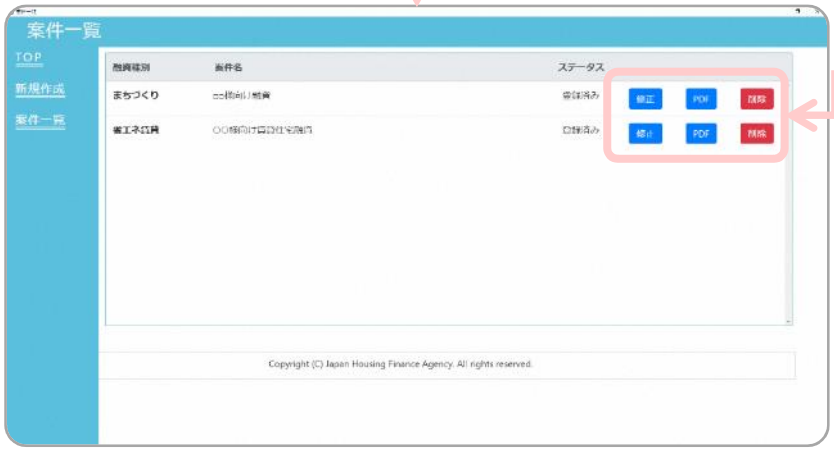


金融機関および金融機関支店についても候補が表示されます。

- 候補の金融機関が取扱店ではない場合があります。事前に金融機関へご希望の金融機関及び支店が機構の取扱店であること、今回のお申込についてお取り扱いできることをご確認ください（特に、建設地とお住まいの都道府県が異なる場合は、ご留意ください。）。
- 機構（住宅金融公庫）にご返済中の借入がある場合は、当該借入に係る取扱金融機関と同一の金融機関及び支店をご利用ください。

3. 便利機能　～案件一覧機能～

一時保存した借入申込書の一覧表示、修正、PDF出力及び削除ができます。



● 案件一覧

「案件一覧」を選択することで、案件一覧画面が表示されます。

● 修正、PDF出力、削除

一時保存や登録を行った案件について、修正・PDF出力・削除ができます。

3. 便利機能　～一時保存中のPDF出力機能～

一時保存中（入力エラーあり）の状態でも借入申込書をPDF出力できます。

❶ PDF出力

一時保存中（入力エラーあり）の場合、以下のようなエラーメッセージが出力されます。

終了

「OK」をクリックすると現在の申込内容を一時保存した上でPDF出力します。

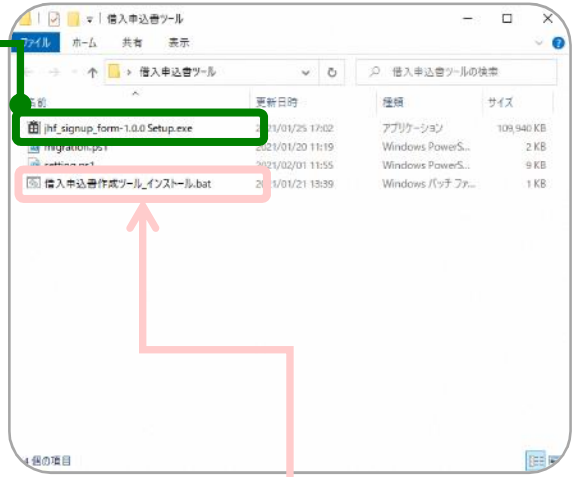
一時保存（入力エラーあり）の借入申込書は受け付けることができません。受付ができない借入申込書には最終ページにエラーメッセージを表示しています。
お申込の際は、すべてのエラーを解消した借入申込書をご使用ください。

4.その他機能　～バージョンアップ～

バージョンアップは手動で行ってください。インストール時と同様の方法で機構ホームページから、最新バージョンをダウンロードして実行してください。

バージョンアップの場合、**「借入申込書作成ツール_インストール.bat」を実行**してください。
「Setup.exe」を実行した場合、従前の**データが引き継がれません**ので、ご注意ください。

オンラインストレージへアクセスし、最新バージョンをクリックします。パソコンの任意の場所へアプリケーションをダウンロードします。



「借入申込書作成ツール_インストール.bat」を実行すると、バージョンアップが開始されます。

なお、上記batファイルの処理の途中で、**batファイルを起動すると表示される黒い画面を閉じてしまう（右上の×ボタンを押下）場合も、データが引き継がれません**ので、ご注意ください。

バージョンアップ時のデータの引継ぎについて

ご利用のバージョンが**ver1.8.0以降（2024年10月以降）**の場合、アプリケーションに保存済みのデータは、バージョンアップ後に自動で引き継がれます。

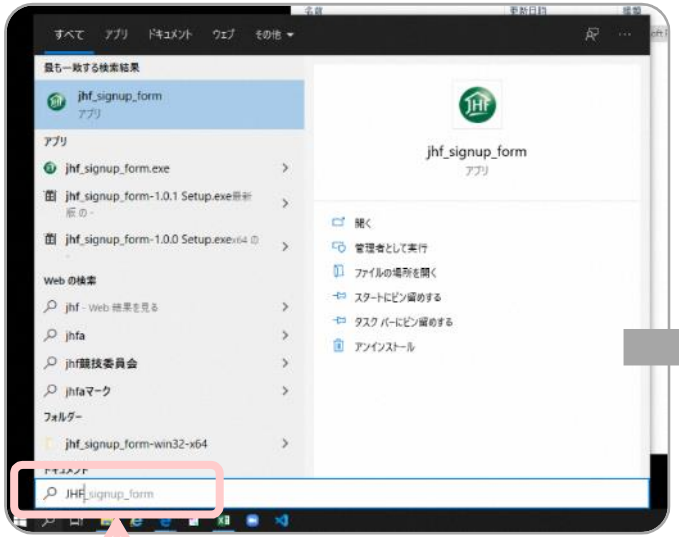
※ご利用のバージョンが**ver1.7.0以前（2024年9月以前）**の場合、**最新のバージョンへはデータが引き継がれません。**そのため、**一度ver1.8.0へバージョンアップ**していただき、その後、**ver1.8.0**から最新バージョンへバージョンアップしてください。

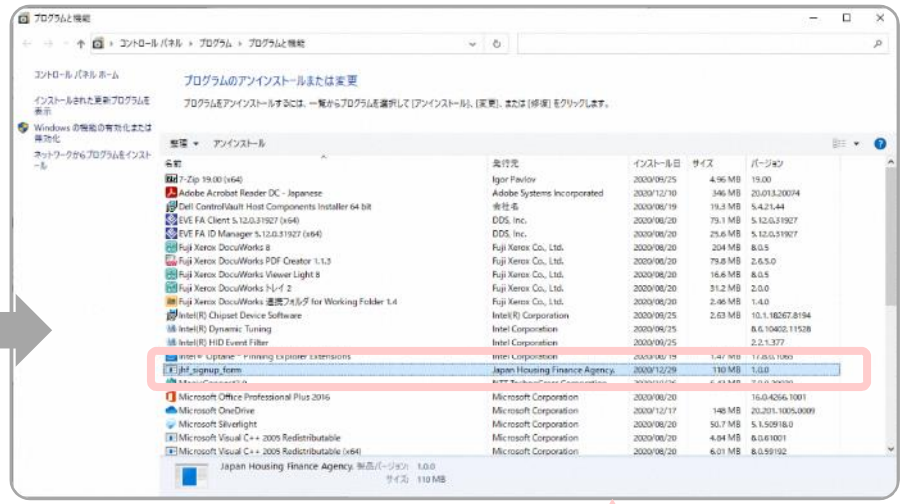
最新バージョンをご利用していない場合の注意点

古いバージョンの申込書をご提出いただいた場合、お申込を受け付けることができない場合があります。

4.その他機能　～アンインストール～

Windowsのアンインストール機能からアプリケーションをアンインストールすることができます。





ツールバーの「ここに入力して検索」を押下し、「jhf_signup_form」と入力し、検索結果のアンインストールをクリックします。

jhf_singup_formを選択し、右クリックより「アンインストール」を選択します。

※コントロールパネルの「アプリと機能」からもアンインストールすることができます。

3. よくあるご質問

Q 借入申込書の入力時に次の画面に遷移できません。

A 画面上部にある、ステップバーをクリックすることで、次画面・前画面に遷移できます。

Q 借入申込書の入力時に、エラーを解消することができません。

A 画面に表示されるエラーメッセージに従い、修正をしていただく必要がありますが、特に「半角」「全角」の入力誤りが発生しやすいため、キーボードの「半角/全角」ボタンで切り換えて入力して下さい。

Q 金融機関名を入力したところ、正しい金融機関の候補が表示されません。

A 直近で新設・統廃合のあった金融機関名や金融機関の支店名は表示されない場合があります。候補から選択するのではなく直接入力してください。

Q アプリケーションのショートカットを削除しました。どのように起動したらよいですか。

A ツールバーからアプリケーションを選択して起動することができます。14ページの「アプリケーションの起動」をご確認ください。

Q インストール時（またはバージョンアップ時）にエラーとなり、インストールできません。

A ご利用のパソコンにセキュリティ制限が施されていることが考えられます。ご利用者さまの情報システム部門にお問い合わせいただいた上で、解決できない場合は24ページのお問い合わせ先までご連絡ください。

Q バージョンアップ時にデータが引き継げません。

A バージョンアップの場合、「借入申込書作成ツール インストール.bat」を実行してください。
「Setup.exe」を実行した場合、従前のデータが引き継がれませんので、ご注意ください。

「借入申込書作成ツール_インストール.bat」を実行した際に表示される黒い画面を処理の途中で閉じた場合（右上の×ボタンを押下）もデータが引き継がれませんので、ご注意ください。

また、ご利用のバージョンが**ver1.7.0以前（2024年9月以前の借入申込書）**の場合、最新のバージョンへはデータが引き継がれません。
そのため、**一度ver1.8.0へバージョンアップ**していただき、その後、**ver1.8.0**から最新バージョンへバージョンアップしてください。

Q システムエラーのメッセージが出力され、操作ができません。

A システムエラー発生時の操作などを、24ページのお問い合わせ先までご連絡ください。

4. お問い合わせ先

各種お問い合わせについては、住宅金融支援機構（以下の連絡先）へお問い合わせください。

● アプリケーションに関するお問い合わせ

事業融資部　賃貸融資業務グループ

☎ 03-5800-8180　　✉ koubunsho_chintaiyuushigyoumu@jhf.go.jp

※ 電話のお問い合わせは、平日9時～17時までとなります。

※メールでお問い合わせの際は、件名を「借入申込書作成ツール」としてください。

● お申込案件の内容に関するお問い合わせ

住宅金融支援機構　　各営業エリアの機構窓口

https://www.jhf.go.jp/loan/yushi/info/syoenechintai/flow.html#contact

住宅金融支援機構
Japan Housing Finance Agency

初版　（バージョン1.0）
2021年2月26日
最新版（バージョン1.4）
2025年7月1日

Copyright（C）Japan Housing Finance Agency. All rights reserved.